

もっと若葉台を

第43回

「クリスマス イルミネーション」

11月の声を聞くと、街には俄然歳末風景が漂ってきて、気の早いデパートではクリスマスツリーも出てきます。クリスマスパーティーやクリスマスプレゼントは一説に拠ると、日本古来の伝統行事だそうです。キリスト由来のものではなく、忘年会やお歳暮がカタカナになって、堅苦しさを除いた伝統行事なのだそうです。なら聖者に遠慮せず存分に騒いでも良さそうだ。

日本の歳末の繁華街には、クリスマスイルミネーションが欠かせないが、パンフでは逆に繁華街には無く、森の中の住宅は本物のタンネの木にイルミネーションが飾られていました。それも一軒の例外も無く全てのお家の庭は大小のイルミネーションに飾られていたのが印象的です。



日本の住宅地でも探せば結構有ります。バブ 3丁目11号のアプローチ
ルの頃は青葉台近辺の住宅街や霧が丘でも沢山のお宅が贅を競っていました。近年は不景気の故か、流行りがすたった為か、めっきり数が減りましたが。若葉台でも数年前はあちこちのベランダに見ることが出来ました。最近は随分少なくなりました。4丁目・3丁目
に未だ数軒有りますが、何時まで続けて貰えるのでしょうか。子供が出て行くと飾らなくな



るのでしょうか。大型ツリーはベランダでは無理ですが2・5・3・11・4・26・4・31に目立つものが飾られています。お勤め帰りに玄関先でイルミネーションが有るのも良いものかもしれません。他にも有るかもしれません。探してみましょう。

横浜近辺で見物に出るなら、みなとみらいには沢山有りそうです。内緒ですが、某市山科台の住宅街は有名になりすぎて、報道規

制を依頼せざるをえなく成ってしまったそうです。

他所のイルミネーションを見るより若葉台で新発見をしてみましょう。

